

第3期5年間の目標（2022.1 – 2026.12）

①外科の指導的人材輩出

（専門医・指導医・評議員・教授など）

②外科成績向上のための前向き研究推進

（抗癌剤・AI・ロボットの利用など）

③臓器移植のさらなる発展

（免疫抑制法、体外灌流装置、小腸移植）

④消化器再生医療の臨床応用（肝胆膵、消化管）

⑤大型学術集会の開催（長崎への誘致）